



ひとりだち

長子配付

下羽栗小学校

学校だより

R8. 1. 15

全国学力・学習状況調査の結果の公表

6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査（国語、算数、理科）」（令和7年4月実施）の結果について、抜粋して公表します。

【調査内容】

(1)教科に関する調査 小学校6年生は5年生までの学習内容から出題されました。

□実施された科目と内容 国語、算数、理科

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践評価・改善する力 等

※問題数 小学校国語:14問 小学校算数:16問 小学校理科:17問

(2)児童生徒を対象とした児童生徒質問紙調査

◇学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(例)読書時間、家庭学習の状況、授業内容の理解度、生活習慣 など

国語、算数、理科、それぞれ平均正答率が全国平均・岐阜県平均を上回っている。その中でも、特に全国と比べて正答率が高かった問題と、正答率が低かった問題から以下のように考察した。

【国語】

◎話し合いの様子から発言した理由を選ぶ問題。

◎話し合いの記録の書き表し方として適切なものを選ぶ問題。

◎インタビューで質問の意図として適切なものを選ぶ問題。

△条件に合わせて文章に書き表す問題。

△習った漢字を文の中で正しく使う問題。



【考察】

・発言内容を適切に捉える力が付いてきている。小集団で話し合う場を位置付けてきた成果。

・筆者の表現の意図を考えることを大切に説明文の学習に力を入れた成果。

・授業の振り返りを言語化することを大切にしてきた。書く活動も位置付けていく。

・様々な表現に触れられるように、読書の習慣づくりを大切にする。

・習った漢字を文や文章の中で正しく使えるようにするために、習った漢字を使う意識付けを行う。

【こんなくり勉を！】

※すてきな表現を集めよう。

⇒読んだ本の中で、気に入った表現や好きな言葉、様子を表す言葉など、テーマを決めて書き抜く。

※新出漢字でお話づくり(文づくり)をしよう。

⇒新出漢字を習ったら、その漢字を使って短いお話(文)をつくる。漢字の使い方を意識して、楽しいお話をつくる／音・訓両方の読みを使って文づくり／漢字を使った1行日記／楽しく漢字が使えればOK

【算数】

◎はかりの目盛りを正しく読む問題。

◎条件に合った計算(除法)に必要な事柄を選ぶ問題。

◎10%増量した内容量が、元の量の何倍か選ぶ問題。

△出荷量が増えたかどうか、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し理由を答える問題。

△平行四辺形の作図の途中の状態から、続きを考える問題。

【考察】

・基本的な計算やグラフや目盛りの読み取ることが身に付いている(学習の積み上げ)。

・作図や答えの求め方は多様な方法や考え方ができる。自分の考えだけで満足てしまい、違う方法を考えたり、仲間の考え方から学んだりするところまで意識していない。

・日常の場面と関連付けて問題を解いたり、考え方を説明したりする力を伸ばしたい。自分が得意な方法を身に付けるだけでなく、いろいろな方法や考え方を見つけることを大切にする。

裏面へ続く

【こんなくり勉を！】

※発展問題(文章問題)や、いろいろな方法(解き方、考え方)にチャレンジする。

※授業で学習したことを振り返り、くり勉ノートに自分なりに説明やポイントを記しまとめてみよう(算数日記)。

※分野別的基本問題を繰り返し解く。タブレットのドリルパークなど自分の習熟に合わせて取り組む。

【理科】

◎比較実験を行う場合の、揃える条件を数値で答える問題。

◎水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付けて適切な説明を選ぶ問題。

◎海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠にして予想しているものを選ぶ問題。

△アルミニウム、鉄、銅について電気を通すか、磁石に付くか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ問題。

△電磁石の磁力を強くするために、コイルの巻数の変え方を書く問題。

【考察】

・実験で「条件制御」の意味を大切にしてきた結果、変える条件と変えない条件の考え方が定着している。

・体験と事象が結びつくようにする必要がある。目的を明確にして実験を行い、結果から考察→まとめを児童が自分の言葉でできるようにする。

【こんなくり勉を！】

※授業で学んだことを自分で確かめよう。

⇒カブトムシとバッタの体のつくり…／絵に表す／見つけたこと(似ている・ちがう)を書き込む／見つけたことや気付いたことをもとにまとめを書く

⇒理科の教科書の「理科のひろば」を参考に…／ムラサキキャベツで身の回りの水溶液が酸性かアルカリ性か調べる／予想→実験→結果→考察→まとめの順にノートにまとめる

【質問紙より】

◎朝食を毎日食べている子の割合が高い。

◎学校の授業で、PC やタブレットなどの ICT 機器を使っていると答えた割合が多い。

△「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標をもっている」のポイントが低い。

△「学校の授業時間以外の読書時間」や「読書が好き」のポイントが低い。

【今後の指導・配慮】

・自己肯定感や自己有用感を育み、将来の夢や目標がもてるよう、学校・家庭・地域で個々の良さを認め価値づけ、くり勉スペシャル day のような、身近な大人の姿を通してのキャリア教育の機会を大切にしていく。

・読書を身近なものにしたい。ノートに読書の感想や分かったこと、おすすめ本の紹介など、くり勉とつなげる活動を励行したい。

以上のようにまとめました。

学校では、児童の得意やよき、つけたい力を伸ばすため、授業を中心に取り組みます。家庭、地域におかれましては、「くり勉」の取り組みを励ましたり、地域でのよい姿を価値づけたりする等、ご協力いただけすると幸いです。

保護者アンケートの結果の公表

保護者を対象に行ったアンケート(令和7年12月1日～11日実施)の結果について公表します。
回答数199人。

Aよくできている	Bだいたいできている	Cあまりできていない	Dできていない	達成度	評価
Q1.お子さんは、自分の命は自分で守ろうという意識を持って生活していますか。					
29.6%	58.8%	11.6%	0.0%	72.7%	B
Q2.お子さんは、進んで運動したり、体を動かして遊んだりしていますか。					
46.7%	34.2%	16.1%	3.0%	74.9%	B
Q3.お子さんは、家で十分な睡眠をとり、朝食を食べて登校していますか。					
65.3%	25.1%	8.0%	1.5%	84.8%	A

Q4.お子さんは、普段の生活の中で仲間の良さを見つけたり、自分の目標や目当てについて考えたりしていますか。					
21.1%	55.3%	22.6%	1.0%	65.5%	B
Q5.お子さんは、身近な人を大切にし、親切で思いやりのある行動をしようとしていますか					
40.2%	53.3%	6.5%	0.0%	77.9%	A
Q6.お子さんは、身近な人を大切にし、親切で思いやりのある行動をしようとしていますか					
40.7%	52.8%	6.5%	0.0%	78.1%	A
Q7.学校は、いじめの未然防止に取り組んだり、いじめがあった場合は解決に向けて取り組んだりしていますか。					
18.6%	70.9%	9.0%	1.5%	68.8%	B
Q8.学校は、地域とのつながりを大切にし、地域の人から学ぶ機会をつくっていますか。					
41.2%	50.3%	8.0%	0.5%	77.4%	A
Q9.学校は、学習指導や生活指導を適切に行い、学力の定着や活動や生活への意欲・意識付けに努めていますか。					
27.6%	59.8%	11.6%	1.0%	71.4%	B
Q10.お子さんは、自分の考え方や思いを仲間に伝えていますか。					
20.6%	53.3%	24.6%	1.5%	64.3%	B
Q11.お子さんは、家庭学習やくり勉(自主学習)に進んで取り組んでいますか。					
18.1%	36.2%	30.2%	15.6%	52.3%	C
Q12.学校は、「学年・学級」及び「くりの実」「まなび通級」での指導を工夫し、一人一人の困り感に応じた支援や、一人一人のよさが生きる指導に努めていますか。					
34.2%	51.8%	11.6%	2.5%	72.5%	B
Q13.お子さんは、地域の活動やスポーツ少年団、イベント等に参加し、自分の世界を広げていますか。					
26.6%	27.6%	26.1%	19.6%	53.8%	C
Q14.お子さんは、タブレットを学校や家庭での学習に活用していますか。					
34.2%	41.7%	18.6%	5.5%	68.2%	B
Q15.学校は、子ども・保護者からの相談に対して丁寧に対応していますか。					
34.2%	57.8%	6.5%	1.5%	74.9%	B
Q16.学校は、学校が安全で整った環境になるように努めていますか。					
38.7%	54.3%	6.5%	0.5%	77.1%	A
Q17.お子さんは、家庭や地域のためにお手伝いやボランティアに取り組んでいますか。					
11.1%	48.7%	31.7%	8.5%	54.1%	C

達成度はA～Dの4段階評価をそれぞれ集計し、次の計算式に当てはめて算出しています。評価は表のとおりです。

$$\frac{[(A \times \text{人数}) + (B \times \text{人数}) + (C \times \text{人数}) + (D \times \text{人数})]}{(A \times \text{総人数})} \times 100$$

→ A=3 B=2 C=1 D=0 として計算します。

達成度	~75%	74～60%	59～40%	39%～
評価	A	B	C	D

回答いただいた結果を真摯に受け止め、下羽栗小学校の子どもたちが健やかに成長できるよう努めてまいります。ご家庭、地域の皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。